

地域銀行の令和3年9月期決算の概要

1. 損益の状況（銀行単体ベース）

- 令和3年9月期の当期純利益は、債券等関係損益の減少があったものの、資金利益および役務取引等利益の増加や、与信関係費用の減少等により、前年同期に比べ、32.4%の増益。

（単位：億円）

	R元年9月期	R2年9月期	R3年9月期	前年同期比
業務粗利益	21,748	21,184	21,809	625
資金利益	18,302	18,191	18,676	485
役務取引等利益	2,569	2,458	3,028	570
その他業務利益	855	512	87	▲ 425
うち、債券等関係損益	779	277	▲ 175	▲ 452
経費	▲ 14,995	▲ 14,728	▲ 14,518	210
実質業務純益	6,752	6,456	7,290	834
コア業務純益	5,973	6,178	7,465	1,287
コア業務純益 （除く投資信託解約損益）	5,537	5,723	7,070	1,347
与信関係費用(※)	▲ 1,308	▲ 1,561	▲ 968	593
株式等関係損益	846	910	1,003	93
当期純利益	4,667	4,130	5,468	1,338

※ 与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。

	R元年9月期	R2年9月期	R3年9月期
貸出金（末残）	272.4兆円	288.0兆円	294.2兆円

2. 不良債権の状況（銀行単体ベース）

- 不良債権残高は令和3年3月期に比べ増加し、不良債権比率も上昇。

	R2年9月期	R3年3月期	R3年9月期
不良債権残高	5.0兆円	5.3兆円	5.4兆円
不良債権比率	1.73%	1.78%	1.81%

3. 自己資本比率の状況（銀行単体ベース）

- 国際統一基準行の総自己資本比率、国内基準行の自己資本比率は、いずれも令和3年3月期に比べ上昇。

（国際統一基準行：11行）

（国内基準行：R3年3月期 90行、R3年9月期 89行）

	R3年3月期	R3年9月期
総自己資本比率	14.07%	14.22%
Tier1比率	13.48%	13.68%
普通株式等Tier1比率	13.48%	13.68%

	R3年3月期	R3年9月期
自己資本比率	9.70%	9.85%

（注1）記載金額・比率は、四捨五入して表示。

（注2）R元年9月期の集計対象は104行（地方銀行64行、第二地方銀行39行及び埼玉りそな銀行）
R2年9月期の集計対象は103行（地方銀行64行、第二地方銀行38行及び埼玉りそな銀行）
R3年3月期の集計対象は101行（地方銀行62行、第二地方銀行38行及び埼玉りそな銀行）
R3年9月期の集計対象は100行（地方銀行62行、第二地方銀行37行及び埼玉りそな銀行）

（注3）与信関係費用・不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。